



教育目標『地球的視野に立ち 志高く しなやかに 逞しく 未来を生き抜く児童の育成』
—— ウェルビーイングな中番小学校 ——



まとめと次への一歩を大切に

暦の上では立春を迎えようとしていますが、まだ寒さの厳しい日が続いています。子どもたちは、冷たい風にも負けず、学習や運動に意欲的に取り組み、日々の成長を感じさせてくれています。

2月は、卒業や進級を間近に控え、自分自身を見つめ直す大切な時期です。これまで支えてくれた人への感謝の気持ちをもち、最後までやり抜く姿勢や、次の学年へ向かう心構えを育てていきたいと考えています。一日一日を大切に過ごすことが、確かな自信につながります。

また、年度末を意識する中で、生活面が緩みやすい時期もあります。学校では、あいさつや時間を守ること、身の回りの整理整頓など、基本的な生活習慣を改めて大切にする指導を行ってまいります。ご家庭と連携しながら、落ち着いた学校生活が送れるよう見守っていきたいと考えています。



小中一貫保健授業

旭丘中学校区では、卒業前の6年生を対象に、中学校の保健室の先生に「保健授業」を行っていただいています

21日(水)に旭丘中学校の●●●●養護教諭をお迎えして6年生対象の「保健授業」を実施しました。中学校進学を目前に控えた6年生に新しい生活への不安を少しでも軽減することを目的として、中学校と小学校の違いや中学校入学に向けて今から準備できることなどを教えていただきました。子どもたちは真剣な眼差しで話を聞いており、「中学校生活への不安が少し減った」や「先輩の意見も聞けてよかった」と中学校生活に希望を持てるような感想が多くありました。

また中学校の保健室も紹介の中で、「困ったときはいつでも保健室を利用しね」と言っていただき、ほっとした表情を浮かべている子どもたちもいました。中学校入学を見据えながら、残りの小学校生活も一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。



新1年生入学説明会

「小さな学校の大きな挑戦！」

新入生を迎える日を楽しみにしています

先日、新1年生入学説明会を実施しました。4月から本校の仲間となる子どもたちの保護者の皆様とお会いし、学校生活の様子や入学までに大切にしていただきたいことをお伝えしました。

令和8年度の新1年生は10名を予定しています。全校児童数は8名減の86名となります。少人数だからこそ、一人一人に目が行き届く、温かな学校づくりを継続していきます。



栄光を讃える

1月17日、加西市立善防中学校周辺コースで行われた「第40回北播小学生駅伝カーニバル」において、本校は「6年生以下女子の部」で第5位入賞という見事な成績を収めました。11月から寒さに負けず練習を積み重ねてきた子どもたち。決して多くはないメンバーでしたが、一人一人が自分の役割をしっかりと果たし、最後までたすきをつなぐ姿に大きな感動を覚えました。12月からは、学校運営協議会委員の●●●●様を外部コーチとしてお迎えし、ご指導していただきました。走りは日に日に力強さを増し、タイムも大きく伸びていきました。中でも、6年●●●●さんは5区で3位という素晴らしい成績を収め、チームに大きな勢いをもたらしました。

駅伝とは、ただ速く走る競技ではありません。仲間を信じ、自分の限界に挑み、たすきに思いを込めて次の走者へ託す、まさに「心をつなぐ」競技です。今回のレースは、そのことを改めて感じさせてくれる見事な走りでした。

また、「男子の部」も素晴らしい力走を見せてくれました。さらに、当日タイムトライアルに参加した児童も、それぞれが自己ベストを目指し、精一杯の走りを披露してくれました。結果だけでなく、そこに至るまでの努力と仲間を思う気持ちが、何よりも誇らしい大会となりました。

